

安全・安心なブロック塀

コンクリートブロックは、その高い不燃性と強度、施工や管理の簡易性などにより、第二次大戦後わが国でも急速に普及しました。ブロック塀は防犯・防火やプライバシーの確保に役立つ外構構造物として認知され、一般住宅や公共建築などさまざまな建設に取り入れられています。

しかし、1995年の阪神・淡路大地震などで倒壊事例が報告され、ブロック塀の安全性が危惧されているのも事実です。地震などでブロック塀が倒壊する主な原因は、不適切な設計・施工及び経年変化による性能低下にあります。元来コンクリートブロックは、定められた基準通りの設計・施工を行えば、高い耐震性、耐久性、経済性を有する優れた建築資材です。安心・安全なブロック塀構築のために、日本建築学会の「コンクリートブロック塀設計基準」では、建築基準法よりも細かく厳しい基準を設けています。この基準をしっかりと守り、設計・施工を行うことにより、安心で安全なブロック塀認知に努めること——それが私たちブロックメーカーの使命です。

大栄建材(株)は、(社)全国建築コンクリートブロック工業会が展開している「強く安全なブロック塀の促進活動」に参画しています。

大切なのは 中身だよ。

ブロック塀の
安心・安全の
ヒミツをさぐれ!!



これさえ
あれば大丈夫な
3つのヒミツを
大捜索!!

ホクたちの
安全性をよ
く証明するよ

助手のブロックん

探偵 へいす

鉄筋での 補強

きちんとされていますか?

よこ筋は、壁の横方向を強くするもの。
たて筋は、壁にかかる力に抵抗する
重要なものです。



超重要!

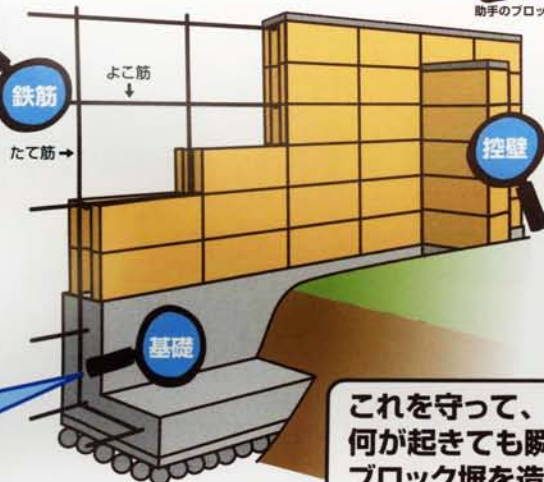
基礎の 深さ

十分ですか?

塀の基礎は鉄筋コンクリートや型枠ブロックで
しっかり張り、塀と一体となって転倒しない
ように、35cm以上地中に埋めます。



し字・T字
など種が
あるヨ



控壁

付いていますか?

塀の転倒に対する抵抗力を強くするため、
控壁という補強用の壁を
長さ3.4m以内毎につくります



高い塀に
必要タヨ

これを守って、
何が起きても瞬時に倒れない
ブロック塀を造ろう!

耐震

耐久

防火

これなら
安心・安全の
ブロック塀が
できるヨ



謎は
すべて
解けた!

